

たまつり 報

人口と世帯数

48年 6 月 1 日現在

(単位・戸、人)

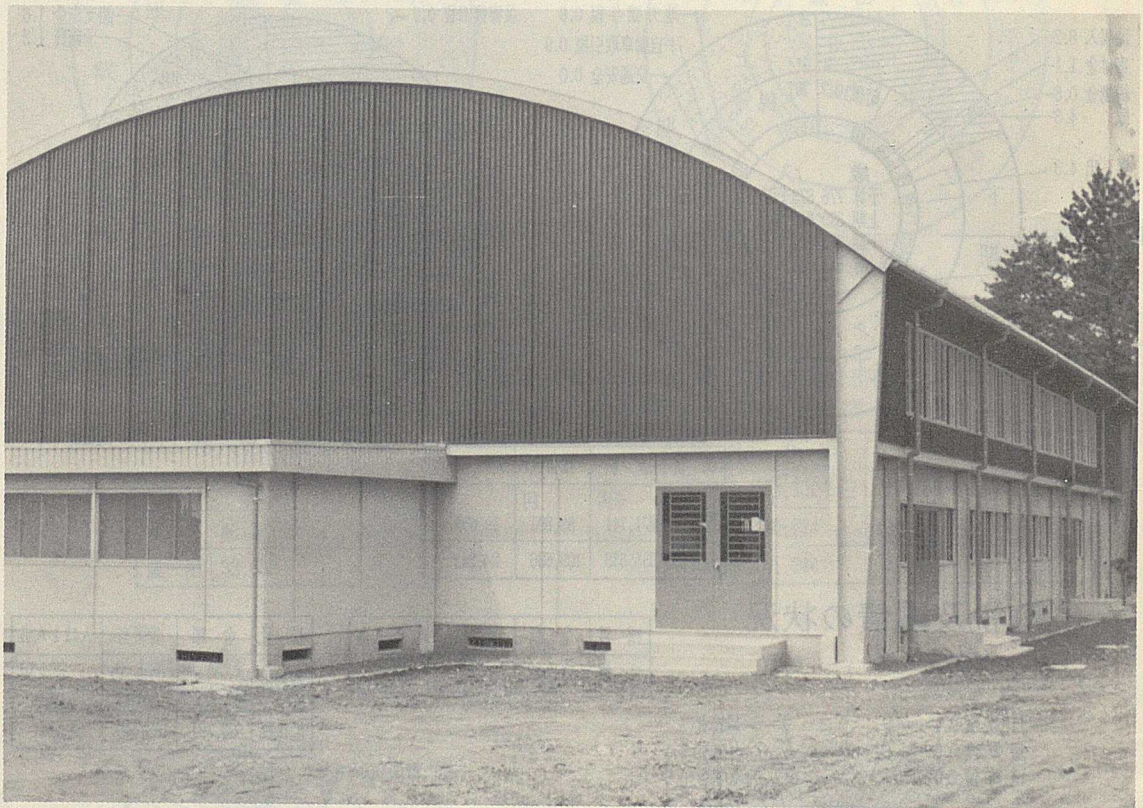
人 口 13,787 人

男 6,768 人

女 7,019 人

世帯数 3,070 戸

(毎月1回発行) 発行人町長 坂本常蔵 昭和38年1月23日第三種郵便物認可
印刷所 さんゆう社印刷 定価10円



5月29日竣工を迎えた現原小屋内体育館

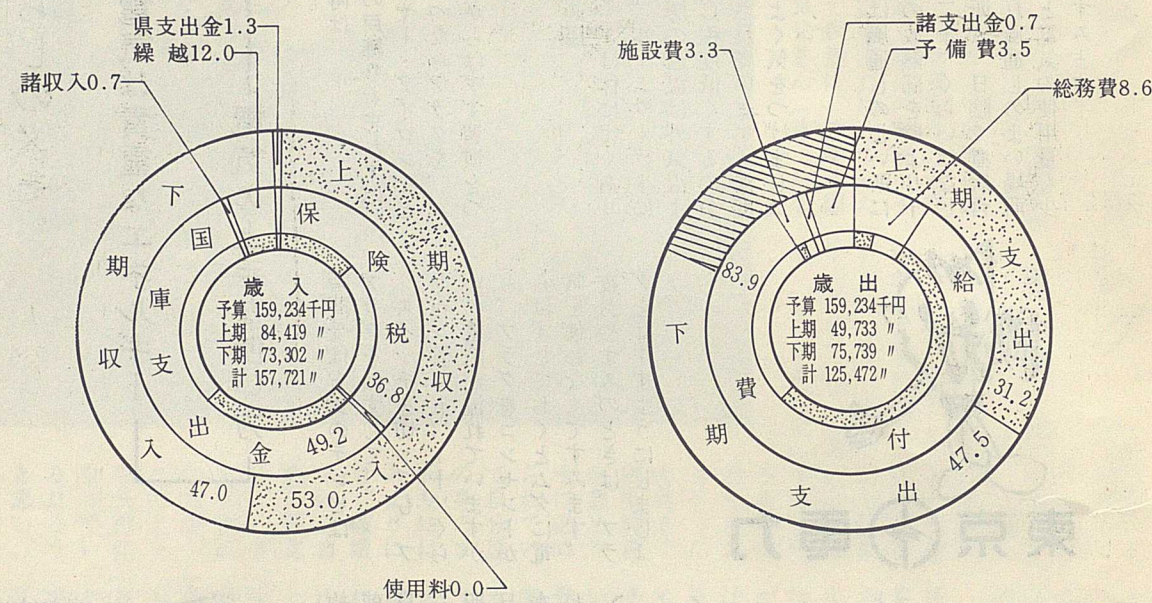
現原小に

屋内体育館

大望の屋内体育館が、町内小学校の一番口として、現原小学校にできあがりました。体育の時間に『今日は雨で運動ができないなあ』なんて、もう「サヨナラ」児童・先生・家庭ぐるみでファイトを燃やしてがんばれます。教育の向上に備えて、体力づくりは大切です。これから各学校においても間近に、このような施設が備わってくることでしよう。

経費＝二千二百二十一万九千円
敷地＝三千六百五十一平方
建築＝ダイヤモンドトラス方式(最も風圧に強く安全であるという位信頼度が高い)

③国民健康保険の歳入と歳出の状況



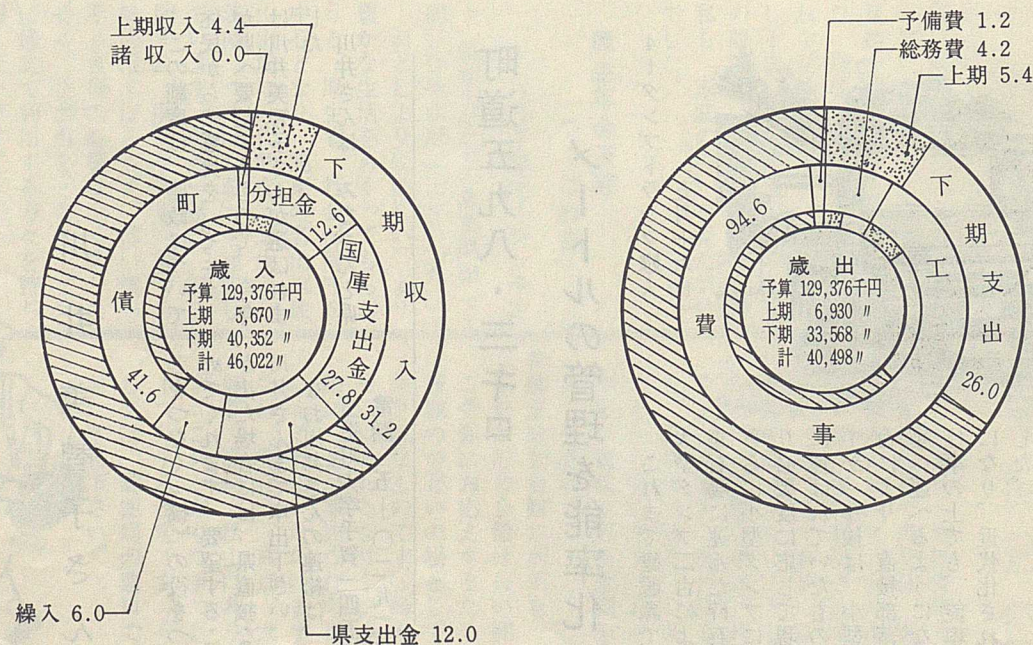
④水道事業の歳入歳出の状況

昭和48年 3 月末現在
加入者戸数 512

種目別	金額	戸数当
歳入	40,352千円	78,812
歳出	33,668	

昭和48年 3 月末現在
被保険世帯数 2,461
被保険者数 10,533

種目	金額	世帯当	人口1人当
歳入	73,302千円	29,785円	6,959円
歳出	30,774	30,774	7,190
保険税	31,244	12,696	2,966

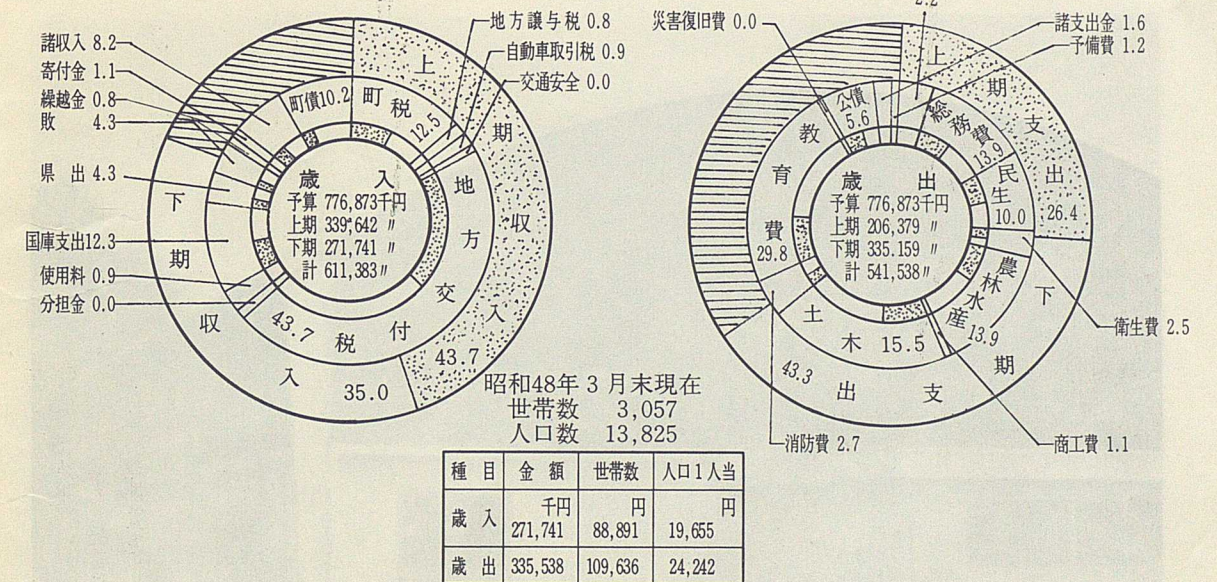


財政事情書

昭和47年10月1日～昭和48年3月31日

地方自治法第243条の3項にもとづく「財政事情書の作成及公表」に関する条例の
さだめるところにより玉造町財政事情書を公表いたします。

①一般会計の歳入歳出の情况



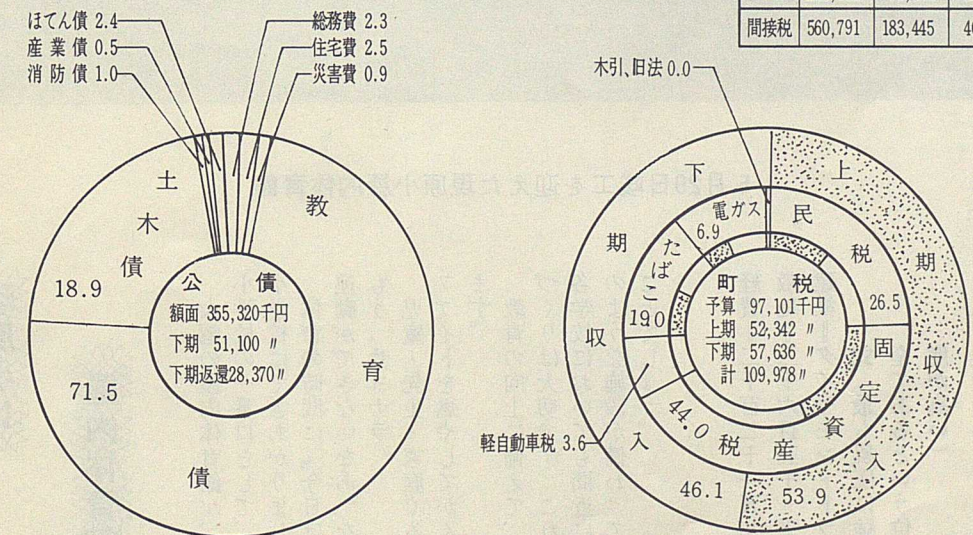
昭和48年 3 月末現在
世帯数 3,057
人口数 13,825

種目	金額	世帯数	人口1人当
歳入	千円	円	円
歳入	271,741	88,891	19,655
歳出	335,538	109,636	24,242

②町税及国債の状況

種目	金額	世帯当	人口1人当
公債	51,100	16,715	3,696

種目	金額	世帯当	人口1人当
直接税	216,082	70,684	15,630
間接税	560,791	183,445	40,564





国体ガイド

(募金)

国体は、大規模な催しだけに、施設の整備、大会の運営などに多額の経費が必要となります。県および関係市町村は所有財産の確保に努力を重ねていますが、限りある財源では、とうてい万全を期することはできません。このため県では、茨城国体募金推進委員会を発足させ県内外の財界、各種団体、一般篤志者のかたがたからの積極的なご支援をお願いしております。当町においても企画課が募金関係を担当して、区長さんを通じて各家庭からの支援をお願いし、

- 募金推進組織
県の段階では、県実行委員会募金推進委員会。
町村では、募金推進協力会。
- 募金の目標額、四億円
- 募金の期間
昭和四十七年三月一日から昭和四十九年十月末日までです。

多くの納税者の不服の解消を行い「納税のいく納税」の実現を図ることによって、明るい税務行政の確立に努めて来ましたが、発足以来本年三月末までの間の約三年間の当審判所管内における審査請求事件の発生、処理の状況がこのほど次のとおりまとまりました。

審査請求事件数 六六九件
処理された件数 七四五件
(引継ぎ事案を含む)

審判所では、納税者の正当な権利利益の救済を通じて適正公平な税務行政の実現に努めているので、税務署や国税局から更正、決定、差押え等の処分を受けてそれに不服のある納税者は、気軽に審判所を利用して下さい。

手続は、審査請求書正副二通(用紙は、税務署にも備えてあります)を法定の期限までに、審判所あてに郵送または手交して下さい。経費も不要です。

●関東信越国税不服審判所
所在地
東京都千代田区大手町
一三二二

国税不服審判所 三年のあゆみ

約半数は請求人の主張が通る。
審査の請求手続は簡単
納税者の正当な権利利益の救済の目的として、つくりだされた施設です。
いずれも自然にめぐまれた環境に立地した近代施設で一般の方々、どなたでも利用できます。個人でも、家族づれグループ旅行にも会合等にも気軽に利用されますよう、おすすめします。
利用料金については、一泊二食付千五百円〜二千円程度といずれも低額な料金になっております。又、利用される方の注文に応じ、特別料金や昼飯なども用意できることになっております。みなさんがどうぞ自分たちの施設であるとお考えになって、お気軽にご利用していただきます。
現在では、つぎの九か所が設置されておりますので、御紹介いたします。
◎「もがみ」
山形県最上郡最上町大字大堀

国民年金

保養センターの利用

- ◎「阿多多羅」
福島県二本松市岳温泉
- ◎「草津グリーンパークパレス」
群馬県吾妻郡草津町大字
- ◎「くまのじ」
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市屋
- ◎「湖陵荘」
島根県簸川郡湖陵町神西湖畔
- ◎「翠湖苑」
滋賀県高島郡高島町永田
- ◎「グリーンハイッ養老」
岐阜県養老郡養老町小倉七ツ屋
- ◎「青島大陽閣」
宮崎県大字青島
- ◎「垂水温泉ホテル」
鹿児島県垂水市錦江町

おあさんの手

手賀小三の三野正夫



おあさんの手は、大きい
おあさんの手は、いそがしい
ぬいものをする手
ぼくのおべんとうをつくる手
このあいだみたとき、
あかあさんの手は、あれていた
おあさんの手は、
いっぱいいたらくんだなあ。

ぼくらのゆめ



手賀小3年 野原隆正

ぼくらのゆめは、大きくなったら、おとうさんのあとつぎをして、「こい」をたくさんそだてることです。
おにいさんは、ぼくよりさらに大きくなるので、ぼくはおにいさんのあとです。
ぼくは、おとなになつたら、こいのえさをくれるので、たいへんです。でもがんばってやります。おとうさんは、毎日、こいにえさを、二十ふくろぐらいかせます。ぼくもときどき、おとうさんの手つだいをします。
まず、はじめに、こいのえさをもらってふなつに行きます。ふなつにつてこいのいるあみのところに行きます。そこでふなつからこいにえさをかせます。えさをかせるときおにいさんに、「えさをこぼすなよ。」といわれたことを、いつも思い出します。だから、えさをこぼさないように、きをつけてます。えさをやると、こいはまるでけんかをしているみたいに「パチャンパチャン」と水をねらかして、えさを食べます。ぼくは、「こいは、とてもおなかをすかしているのだな」と思いました。冬には、えさをかせないで、春になるとよるこんでえさを食べます。えさをいっぱい食べすぎると、えさのお金がたくさんかかります。でも、ぼくは、こいをしなせないように大ききそだてます。大きくなつたこいは、たまごを生みます。生まれたたまごを、また大ききそだてます。そうしていけすの中を、こいでいっぱいにするのです。

たまごの
民俗資料



水さしには大・中・小とあり、丈の長いものと短いものがあります。用途も広く、家庭や商売によって、いろいろのことに用いました。俗に、「がんなべ」と称している人もありました。客に酒をふるまうような時に酒樽から酒をうつして徳利に入れたり、そのまま酒を温めてから徳利に入れたりしたものです。また、漢法薬を煮たりするのに用いられた家庭もありました。古くはわかりませんが徳川時代から大正のはじめ頃まで使用した家があります。明治末頃、料理屋で酒の燗に使っているのを見られました。

説明
玉造郷土史研究会
堤 一 良さん



パリ市内にて

ヨーロッパ

みある記 (終)

緑ヶ丘

フランス
小沼美枝

十月十日、最後の訪問国となったフランスへ向かうため午後五時三十分ローマより、パリのオルリー空港へ約二時

間後の午後七時三十分到着しました。パリでの訪問日程は、二日間の予定で、翌日十月十一日、セーヌ川河畔を中心と

した、オペラ座、ルーブル美術館、カルチエランタン学生街、コンコルド広場、シャンゼリゼ通りと凱施門などの市内見学。市内には、華商や日本から進出したデパートなどもみられました。また、フランスの大学などは、外国からの留学が比較的自由のようであり、高校の卒業証明書さえあれば簡単に入学できるそうではありますが、卒業もむずかしいということでした。

パリといえば、芸術の都と言われるゆえんでありまして、ルーブル美術館においても、美術館内に展示されている油絵などを模写している光景は、日本などでは見られないものではないかと思われました。十二日出発帰国準備と共に、パリ発十二時五十分日本航空ジャンボジェット機にて、アムステルダム、アンカレジ経由で、一路東京へと向かい、二週間の期間の中で日本を離れての初めての研修でしたが、思うように通じない言葉の中で、外国青年が、日本経済に対するあこがれを持つ反面、企業公害に対する非難が感じられました。もっと多くの外国青年に広く日本を見て知ってもらいたいという気持ちでいっぱいでした。

わが郷土 知ろう 守ろう 育てよう

山坂田大山椎白国	氏名	年令	部
口本山森口名島井	公多ツち栄繁芳蔵	四七六八七四七四	荒惣若西井高緑芹部
司栄タ隆よ治治蔵		八七四六八七四七四	宿木海寺上須丘沢落

おみやぎ
申し上げます

小野瀬博孝安子三男	小野瀬和孝安子二男	越智奈都美清司長女	高野昭次勝良二男	横田敬之浩光男	藤崎晴美祥弘二女	原田浩幸寿男	長峰和弘己喜二男	高野和弘己喜二男	長島紀子斉長女	滝崎紀子斉長女	奥田清美稔長女	弓削かす美亨長女	下河辺宏一洋子長男	赤ちゃん
西蓮寺	西蓮寺	緑ヶ丘	荒宿	羽生	捻木	若海	中山	上宿	川向	横須賀	芹沢	緑ヶ丘	宿	落

誕生おめでとう
ぎげいます



出産と死亡
へ4月